

調達管理番号・案件名	
24a00995_ケニア国道路交通事故に対する安全管理体制強化プロジェクト	

質問と回答は以下のとおりです。

2025年3月10日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	10	第3条 2(2)データベース構築における留意事項	交通事故データベース構築について、KPSの財務状況を考慮しプロジェクト終了後も無理なく維持管理できるようなシステムにする、の注釈に「2 システムを効率的に運用できるよう能力開発をするため、インプットする交通事故データの質の向上を見込んだ警察官を対象とした交通事故調査の研修の内容や頻度についてプロポーザルで提案すること。」と記載されているが、何を意図しているのか、研修でシステムの維持管理の方法も教えることが必要ということか。	ご照会の点については、現在のケニア警察のデータ収集項目は不十分ですが、能力開発を通じて現状の項目に加えて追加が必要なデータが収集できるような研修計画を立案願います。
2	10	第3条 2(4)	貴機構のホームページによると、バス・マタツ事業者の管理運営の課題に取り組む「ナイロビ首都圏公共バス運営改善プロジェクト」は、2025年4月に完了予定である。上記プロジェクトにおいて、「特定された現在の公共交通サービスの問題点」、「公共交通の需要分析」、「提案された包括的な公共交通施策」、「物理的な道路改良提案(例:道路マーキングやバス停改良)」等の詳細な検討結果を提供いただきたい。企画説明書では上記プロジェクトとの連携が求められており、検討結果に関する情報の有無により、パイロット事業の選定や候補地の絞り込みなどの提案の具体性に大きな影響を与える可能性がある。	ご照会のあったバス技プロの連携については、本業務実施中に検討していくため、プロポーザルにおいては、具体的な連携内容を提案する必要はありません。なお、選定後に必要な資料を提供します。
3	12	第3条 実施方針及び留意事項 2.本業務に係る実施方針及び留意事項 (8)類似案件との情報交換及びセミナー等での情報発信	JICA主催の意見交換会、また、他団体が主催するケニア・日本国内の交通安全に関するセミナーについて、現時点ではどのようなものを想定し、頻度はどの程度を想定されていますか。	JICA主催の意見交換会については、第3条(4)のタンザニアで実施の交通安全のプロジェクトを想定しております。他団体が主催するセミナーに関しては現時点では具体的な想定はありませんが、プロジェクト開始後に受注者と相談して決めていきます。頻度についても受注者と相談のうえ、決定します。
4	13	第4条 業務の内容 2.本業務にかかる事項 (1)プロジェクトの活動に関する業務 ①成果1に関わる活動	活動1-3「交通事故報告システムを改良し、ケニア警察の事故データベースを開発する」とあります。事故データベースの開発は、既存システムの改良を想定していますか、それとも新規開発も想定しているということでしょうか。	現時点ではどちらのパターンも考えられます。
5	16	第4条(2)	本邦研修を3回実施することとなっているが、2回を本邦研修、1回を技プロで支援した途上国における研修を実施し、近い将来の姿を目で見てもらうことを提案しても差し支えないか。	差し支えありません。

以上